

労働力調査（基本集計）平成23年4～6月期平均

結果の概要

[全 国（岩手県，宮城県及び福島県を除く）]

- ・ 就業者数は6005万人と，前年同期に比べ7万人の増加
- ・ 完全失業者数は298万人と，前年同期に比べ35万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は4.7%と，前年同期に比べ0.6ポイントの低下

[地域別^{注)}]

注) 労働力調査では，東日本大震災の影響により，3月以降，岩手県，宮城県及び福島県において，調査の実施が困難な状況となりました。このため，平成23年1～3月期平均結果以降，当面，東北地域を除く9地域の結果を公表します。

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると，南関東，近畿及び九州・沖縄は増加，北海道，北関東・甲信，北陸，東海，中国及び四国は減少
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると，南関東，北関東・甲信，北陸，東海，近畿，中国，四国及び九州・沖縄は減少，北海道は増加

- ・ 完全失業率及び対前年同期ポイント差は，次のとおり

北海道	5.9%	(0.4ポイント上昇)	近 畿	5.2%	(0.7ポイント低下)
南関東	4.8%	(0.8ポイント低下)	中 国	3.6%	(0.7 ")
北関東・甲信	4.5%	(0.6 ")	四 国	4.6%	(0.4 ")
北 陸	3.8%	(0.7 ")	九州・沖縄	5.4%	(0.1 ")
東 海	3.9%	(0.4 ")			

図1 地域別完全失業率

